



公益社団法人 埼玉県看護協会

# さいたま

## Nursing



川島町 白鳥飛来地 (提供: 川島町 撮影者: 福井 宏樹 様 (越谷市))

No. **144**

2025.11.21

**特集** ともに、つくる、「看護」

### 老人看護専門看護師の活動紹介

6~7

- ❁ ごあいさつ ..... 2
- ❁ 第56回日本看護学会学術集会開催 ..... 3
- ❁ 埼玉県ナースセンター ..... 4
- ❁ 選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ ..... 8

会員数 **23,049**名 (2025.8.31 現在)

保健師

353名

助産師

916名

看護師

21,369名

准看護師

411名

埼玉県看護協会ホームページ  
<https://www.nurse-saitama.jp>



## ごあいさつ

公益社団法人埼玉県看護協会  
常務理事 高橋 陽子



日頃より会員の皆様には、埼玉県看護協会の活動にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。  
ございます。紅葉が深まり寒さ感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

常務理事として1期2年目を迎えました。私は、主に認定看護管理者教育課程、また医療安全  
対策に関する事業の役割を担っております。今回は、特に、看護協会の認定看護管理者教育課程  
について、お伝えさせていただきます。

看護協会の活動として、地域で活躍する看護管理者の育成や、専門職としてのキャリア継続支  
援は、重点課題の一つです。埼玉県看護協会の認定看護管理者教育は、平成6年よりファースト  
レベル、平成12年よりセカンドレベル、平成24年にサードレベルを開講し、それぞれ2か月程  
の講義・演習で、看護管理実践の実際を学びます。修了者延べ数は全体で4387名（2024年末）  
になり、今年度も3課程を開講しております。

さて、認定看護管理者教育課程については、日本看護協会にて、現在、見直し・改訂が行われ  
ております。現行の認定看護管理者教育課程3課程より、「看護管理研修（付加研修を含む）」お  
よび「新たな認定看護管理者教育課程」へと変更されます。この改定に伴い、埼玉県看護協会では、  
新たな教育課程の開講へと準備を進め、現在開講しておりますファーストレベル・セカンドレベ  
ル・サードレベルの3課程は、順次閉講してまいります。具体的な変更時期に関しましては、改  
めて、埼玉県看護協会ホームページ等にてお知らせしてまいります。なお、2026年度は、ファ  
ーストレベル・セカンドレベル・サードレベルの3課程は、現行カリキュラムで開講する予定です。  
どうぞ皆さま、是非ご参加ください。

その他、医療安全対策に関する事業では、令和7年度より医療安全推進委員会主催による「医  
療安全管理者交流会」を企画しました。各施設で医療安全に取り組まれている医療安全管理者、  
医療安全推進担当者の皆様と、日頃の悩みや課題などを共有、検討できる場として活用してい  
ただければと思います。安全な医療提供体制を目指し、安全文化の醸成につながる交流会になりま  
すよう、皆様と共に取り組んでまいりたいと思います。

今後とも、多くの会員の皆様にご活用いただけますよう、どうぞよろしくお願い致します。



## 第56回 2025年度 日本看護学会学術集会開催

令和7年(2025)年度日本看護学会学術集会が9月12日(金)から14日(日)にポートメッセなごやで開催されました。メインテーマは**最適な看護をマネジメントする**～「よい看護」を「どこでも」「ずっと」～です。

埼玉県からは14施設30人の看護職が、本協会からは「認定看護師活用事業についての報告」、看護師職能委員会Ⅱからは「介護・福祉関係施設・在宅等領域看護職の生涯学習と今後の課題」が発表されました。発表では、看護の質向上に向けた実践報告や人材確保、現任教育、看護基礎教育等、幅広い分野での取り組みが報告されました。日々の実践や研究の成果を伝えてくださったことに敬意を表します。



## 第4回 施設代表者・看護管理者交流会が開催されました

第4回施設代表者・看護管理者交流会が、令和7年10月13日に参集で開催されました。祝日にもかかわらず、役員・委員を含む111名の参加がありました。

冒頭では、組織強化委員会より活動報告を行い、入会促進の重要性についてお伝えしました。続いて、「看護の明日をつくる ― 看護の未来と連携強化 ―」をテーマに、福井トシ子先生にご講演いただきました。そこでは、看護の将来ビジョン2040を見据え、看護職一人ひとりのウェルビーイングを重視する必要性について力強いメッセージをいただき、グループワークでは活発な意見交換が行われました。

アンケートには、「入会メリットの明確化」「キャリア形成には入会が不可欠」「学生時代からの啓発が重要」など、多くの意見が寄せられました。これらの声を次年度の活動に活かし第5回の交流会に繋げていきたいと思っています。



## 認定看護管理者教育課程 ―サードレベルが閉講しました―



令和7年度認定看護管理者教育課程サードレベルは、8月28日から10月31日まで42日間にわたり開催されました。記録的な猛暑の中、受講者15名が全課程を終えることができました。

今年度は、オンラインが中心のプログラムとなりましたが、受講者は、その良さを活かしながら、グループワークや集合での講義・演習を通じ、ネットワークづくりも活発に行っていました。

そして、多くの講師や演習アドバイザーの支援を得て、看護管理の知識を習得し、視野を広げ、論理的な思考を身につけ看護管理者として大きく成長されました。

て大きく成長されました。

課程終了後に戻る場の役割や機能、規模はそれぞれですが、本課程を通じて学んだことを活かし、この制度の目的でもある「多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供すること」を目指して活躍されることを期待しています。

## Halloween Walk

### ハロウィンウォーク

10月26日、本会近隣のお子さんが仮装して、お店や施設を訪問する

「西大宮ハロウィンウォーク2025」に協力しました。

このイベントは、埼玉栄中学高等学校総合探求部の活動により実現しました。埼玉栄高等学校を出発して、本会にもたくさん子どもたちがきて「トリックオアトリート」の合言葉を言ってくれました。





# 埼玉県ナースセンターは、人材探し・お仕事探しを応援します！

求人施設の登録、紹介料は無料！求職者にはライフスタイルに合った働き方の実現を支援します。

## 埼玉県ナースセンターはどんなところですか？

埼玉県ナースセンターは「無料職業紹介所」です。埼玉県知事指定のもと、埼玉県看護協会が運営しています。

直通 048-620-7337

届出専用 048-620-7339

### 看護職のための無料職業紹介事業

求人施設・求職者の申し込みを受け、看護職の就業相談員が、仕事を探す看護職と求人施設を結びつけ、就業のサポートをしています。

- 電話相談 ● web相談
- 埼玉県ナースセンターでの来所相談
- 県内ハローワークでの巡回就職相談(毎月)  
大宮、川口、川越、熊谷、越谷
- 看護のお仕事就職相談窓口  
狭山市産業労働センター(月2回)



無料職業紹介 eナースセンター

### 看護師等免許保持者の届出制度

保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちで、その仕事に就いていない方にナースセンターへ届け出ることが努力義務化されました。

届出情報をもとに、状況に応じて復職に向けた研修や職業紹介、相談員によるアドバイスや情報提供等の支援を行います。

- 届出の際にe-ナースセンターにも同時に登録できます。



届出サイト とどけるん

### 復職支援研修

再就職に不安がある方の職場復帰を支援する研修です。

- 再就業技術講習会(病院・老健施設等)
- オーダーメイド(個別指導型)技術講習会  
※採血・点滴、呼吸フィジカルアセスメントの基礎・吸引、経管栄養・胃瘻、「食べる」を支える、排泄ケア等
- eラーニングによる知識アップデート研修

### 進路相談

将来看護の道に進みたい学生、社会人の方を対象とした進路相談を実施しています。

- 看護職を目指す方の相談
- 「看護への道」冊子の作成(県内の高校やハローワークへ案内)
- 進路相談会

### ヘルシーワークプレイスの推進

看護職が健康で安全に働き続けられる環境づくりを支援しています。



看護職のための  
ポータルサイト

ナップス NuPS

開設延期のお知らせ

NuPS(ナップス)は、看護職が自身のキャリア情報を一元的に閲覧・管理できるポータルサイトです。

NuPSの提供開始時期は、2026年以降に延期となります。開始が確定しましたら改めてご案内します。

OPEN  
準備中！



最新情報  
配信中  
みてね！



埼玉県  
ナースセンター



facebook



Instagram



看護職・看護補助者のための

# 看護のお仕事 地域就職相談会



## 東部地域

7/27(日)  
13:30-16:00

サンシティ  
越谷市民ホール  
展示ホール

📍 越谷市南越谷1-2876-1

🚶 JR武蔵野線「南越谷駅」徒歩5分

## 川越比企地域

9/28(日)  
13:30-16:00

ウェスタ川越  
多目的ホール

📍 川越市新宿町1-17-17

🚶 JR川越線・東武東上線「川越駅」西口徒歩5分

## 北部地域

10/26(日)  
13:30-16:00

北部地域振興センター  
大会議室

📍 熊谷市末広3-9-1  
(熊谷地方庁舎内)

🚶 JR高崎線・秩父鉄道「熊谷駅」北口徒歩15分

## 西部地域

11/22(土)  
13:30-16:00

所沢市民文化  
センターミューズ  
ザ・スクエア(展示室)

📍 所沢市並木1-9-1

🚶 JR西武新宿線「航空公園駅」徒歩10分

## ネクストキャリア研修

### ① 知れば得する、押さえておきたい社会保険制度

目的	今後の働き方を考えている看護職が、健康保険、扶養、育児・介護支援などの社会保険制度を学ぶ。		
対象	現役並びに復職を考えている看護職・テーマに関心のある看護職		
日程	令和7年12月11日(土) 13時～15時30分(受付開始12:30～)		
講師	社会保険労務士 山口 恵美子 氏		
研修方法	オンライン(Zoom)		
受講料	無料	申込方法	埼玉県看護協会のホームページ「マナブル」から

### ② 定年後も賢く働くために、学ぼう社会保険制度

目的	看護職が定年後の働き方を考える際に役立つ制度、給付金、年金などについて理解を深め将来の準備に役立てる。		
対象	定年を控え就業継続を考えている看護職・テーマに関心のある看護職		
日程	令和8年1月30日(土) 13時～15時30分(受付開始12:30～)		
講師	社会保険労務士 山口 恵美子 氏		
研修方法	オンライン(Zoom)		
受講料	無料	申込方法	埼玉県看護協会のホームページ「マナブル」から

## 働く人のメンタルヘルス「ラインケア」研修

目的	中間管理職が自らの心の健康を維持増進するための行動を理解し職員の健康を維持増進するための行動を学ぶ。		
対象	保健医療機関等の従事者(管理職)		
日程	令和7年12月3日(土) 9時30分～16時30分		
講師	一般社団法人日本産業カウンセラー協会 シニア産業カウンセラー 林 久美子 氏		
研修方法	集合研修		
受講料	無料	申込方法	埼玉県看護協会のホームページ「マナブル」から

## 看護DX第2弾 国が目指す仕組みから看護DXを読み解く～先を見据えた看護管理～

目的	看護DXが目指すことから、今後を見据えた看護管理について考える機会とする。		
対象	看護管理者、施設管理者、事務長等		
日程	令和8年2月12日(土) 13時～16時		
講師	千葉大学 大学院看護研究院 教授 横田 慎一郎 氏		
研修方法	オンライン(Zoom)		
受講料	無料	申込方法	埼玉県看護協会のホームページ「マナブル」から

# 老人看護専門看護師の

## 専門看護師とはどんな資格？

看護師として5年以上の実践経験を持ち、看護系の大学院で修士課程を修了して必要な単位を取得した後に、専門看護師認定審査に合格することで取得できる資格です。審査合格後は専門看護師としての活動と自己研鑽の実績を重ね、5年ごとに資格を更新しています。

### ■ 専門看護分野

14の専門分野

がん看護	慢性疾患看護	感染症看護	精神看護	老人看護
在宅看護	急性・重症患者看護	母性看護	地域看護	小児看護
家族支援	遺伝看護	災害看護	放射線看護	

### ■ 専門看護師の活動

専門看護師は、専門看護分野において以下の6つの役割を果たします。

実践	個人、家族及び集団に対して卓越した看護を実践する。
相談	看護者を含むケア提供者に対しコンサルテーションを行う。
調整	必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に係る人々の間のコーディネーションを行う。
倫理調整	個人、家族及び集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決を図る。
教育	看護者に対しケアを向上させるため教育的役割を果たす。
研究	専門知識及び技術の向上並びに開発を図るために実践の場における研究活動を行う。

参照：日本看護協会 専門看護師

田島 玲子さん

グループホーム あかつき訪問看護ステーション



### Q 老人看護専門看護師の業務内容を教えてください

私は、2002年に訪問看護ステーションの立ち上げに合わせて現在の職場に入職しました。そこでの日々の業務の中で、“認知症を持ちながらも、住み慣れた地域での暮らしの実現に向けて何ができるのか？”と悩み、2019年に老人看護専門看護師の認定を受けました。

認定後の活動内容としては、関連する施設も含め、ご利用者の初回や状態変化時のアセスメントを実施し、得られた情報を医療や生活状況等を俯瞰的に捉えて、介入の方向性を可視化して、多職種・多事業所間で情報共有していくための調整に力を入れています。特に、利用者やご家族のうまく伝えられない意思を表明する支援と表明された意思を多職種で共有できるように意識しています。

安心した暮らしを実現いただけるよう環境を整えるためには、知り得た情報を、多職種・多事業所間で、迅速に共有することが求められます。そのためには、Information and Communication Technology(以下、ICT)が欠かせません。このICTの普及を図ることに力を入れています。

### Q 心に残った関わりややりがいなどをお聞かせください

現場では、自身の意思をうまく表出することが困難となったご利用者が多くおられます。医師との連携による認知症の中核症状への対応だけでなく、看護や介護で介入しやすいBehavioral and Psychological Symptoms of Dementia(以下、BPSD)へ着目し、その原因を見極め、介入により改善できた時に喜びを感じています。具体的には、“声出し”や“多動”といったBPSDを苦痛の表れと捉えて介入した事例が心に残っています。これらの事例からは、“重度認知症高齢者のBPSDへ着目したケアが、緩和ケアにつながっている”ことが実感できました。更に、“客観的な指標を活用して情報を可視化し、ICTを用いて、看護職だけでなく、ご家族や介護職、地域の方も含めた多職種チームで共有して介入することで、チーム内でモチベーションを高められたことが”印象に残っています。

目の前の高齢者が遭遇している事象を、暮らしの中から原因を探り、解決に向けたケアを多職種との協働により改善に至る時にやりがいを感じます。



# 活動紹介

専門看護師は、水準の高い看護を効率よく行うための技術と知識を深め、卓越した看護を実践できると認められた看護師です。「専門看護分野」ごとに日本看護協会が認定しています。  
今回は県内で活躍されている老人看護専門看護師の活動を紹介します。

田道 智治さん

医療法人社団医鳳会 並木病院



## Q 老人看護専門看護師の業務内容を教えてください

私は、専門看護師の6つの役割が個別ではなく、「実践」の中で有機的に機能することが重要であると考え、日々活動をしています。種々の活動の課題に、身体的拘束の最小化があります。そこで、私は、院内の認知症ケアチームの専任看護師と、医療安全管理者を兼務させていただいています。例えば、現場から最小化が困難な患者さまについて相談（コンサルテーション）を受けた場合には、医療安全管理者として自ら事故防止のために実施されている身体的拘束を一時的に開放します。そして、老人看護専門看護師として患者さまと直接関り（実践）ながら、切迫性につながる行動について「患者さまご自身にとっての目的・目標」をアセスメントすることで、看護師のみならず多職種とも連携して（調整）、患者さまの目標達成と安全、安楽、安寧が両立するケア（倫理調整）を開発します。さらに、開発したケアを標準化（研究）し、職員だれもが実施できるよう教育をしています（教育）。

## Q 心に残った関わりややりがいなどをお聞かせください

私のやりがいは、患者さまが見せてくださる笑顔です。私は、現場の看護師よりも患者さまと関わる機会や時間が多くありません。そこで、認知症ケアチームの巡回時の短い会話。さらには、廊下ですれ違う瞬間の関りに全力を尽くします。その際、心に留めていることは、「今この瞬間、目の前の患者様にどのように関われば、惨めな思いをさせず、苦痛をあたえず、『自分が大切にしてもらえている』と実感してもらえるか？」という問いです。巡回時であれば、「私：以前より楽になられたご様子ですね。私も嬉しいです」。すれ違う瞬間ならば、「私：素敵なお掛けですね。ご自分で選ばれたのですか？」「患者さま：派手でしょ？娘が選んでくれたのよ」「私：娘さんに愛されていらっしゃるのですね」…。このような関りで、その方が「患者さま」ではなく「これまで私たちの知らない人生を、生き抜いてこられた“〇〇様”」として見せてくださる笑顔が、私にとってやりがいであり宝物です。

富田 ゆり子さん

埼玉県済生会 川口総合病院



## Q 老人看護専門看護師の業務内容を教えてください

私は、泌尿器科・腎臓内科・皮膚科病棟の師長として勤務しています。合併症の予防、日々のケアを丁寧に、高齢患者さんの苦痛が軽減され、安心して治療が受けられるようにスタッフとともに看護実践しています。また、入院中の高齢患者さんやその家族が困っていること等、ニーズが把握できるように関わらせていただいています。その際には、多職種との連携や、倫理的な課題に対して倫理調整も行っています。特に力を入れていることは、病棟全体のアセスメント能力の向上のためにカンファレンスの充実を図っています。認知症ケアチームでは、週1回、多職種でのカンファレンスや病棟ラウンドを行いながら、病棟スタッフからの相談に対し、助言を行い、認知症患者さんに適切なケアが行われるように活動しています。また、身体拘束最小化への取り組みにも力を入れています。さらに、日々の業務の中から課題を見出し、看護研究を行い学会発表や学会誌への投稿を行い、研究結果が実践に活かせるように取り組んでいます。

## Q 心に残った関わりややりがいなどをお聞かせください

日頃から、できる限り患者さん本人の希望が叶うように、ご家族も含めて思いを聴くことを大切にしています。慢性腎不全で入院した90歳代の患者さんは、透析を行わない方針と決めていました。徐々に呼吸状態が悪化し、体を動かすことができない状態になりましたが、ご本人は自宅退院を希望されました。ご家族に自宅での看護ケアを習得していただき、在宅支援室の看護師と連携し、退院調整会議後に退院となりましたが、退院時のご本人の笑顔が忘れられません。また、もともと食べることが大好きだった嚥下機能が低下した患者さんに、少しでも口から食べてもらいたいという思いがありました。病棟スタッフ、栄養士と話し合い、ご本人の好きなもので食形態を工夫した結果、経口摂取ができるようになった患者さんのケアは心に残っています。このような嬉しい気持ちを日々、スタッフと共有しています。高齢者のこれまでの人生や生活背景を知り、多職種チームで共有しその人にとって最善のケアにつなげることが、私が一番大切にしている看護です。

## 選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ

### 令和8年度改選役員、推薦委員及び 令和9年度日本看護協会代議員、予備代議員への立候補・推薦について

令和8年6月に開催される通常総会において令和8年度改選役員、推薦委員及び令和9年度日本看護協会代議員、予備代議員の選挙を実施します。立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて、立候補届出用紙を下記に郵送してください。

#### 選挙管理委員会からのお知らせ

##### ■ 改選役員数と役職

##### 1. 改選役員

- 副会長候補者 ..... 1名
- 常務理事候補者 ..... 1名以内
- 職能理事候補者 ..... 各1名（保健師）
- 地区理事候補者 ..... 2名以内
- 外部理事候補者 ..... 1名
- 外部監事候補者 ..... 1名

※令和7年4月に公益法人法が改正され、外部理事・外部監事（各1名）が必置となりました

##### 2. 推薦委員 ..... 9名

##### 3. 令和9年度日本看護協会代議員 ..... 25名

同 予備代議員 ..... 25名

※人数は想定人数

##### ■ 立候補基準

##### 1. 役員（任期2年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会の役員又は委員としての活動経験を持ち、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会が定めた会議に出席できる人

##### 2. 推薦委員（任期1年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的に沿って組織を強化・発展させることができる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会の実情をよく知り、定められた会議に出席し積極的に任務を遂行できる人

##### 3. 代議員・予備代議員（任期1年）

- (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員としての責務を果たせる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 日本看護協会総会に出席できる人

##### ■ 受付

- 立候補届出用紙をご希望の方は担当までご連絡ください
- 届け出用紙は別記宛先へ「親展」で郵送してください

#### 推薦委員会からのお知らせ

令和8年6月に開催される通常総会において令和8年度改選役員、推薦委員及び令和9年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者を推薦される場合は、正会員5人以上の推薦が必要です。推薦していただいた方につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定いたします。

##### ■ 改選役員数と役職

選挙管理委員会からのお知らせと同じ

##### ■ 推薦基準

選挙管理委員会からのお知らせの立候補基準と同じ

##### ■ 受付

- 立候補届出用紙をご希望の方は担当までご連絡ください
- 届け出用紙は別記宛先へ「親展」で郵送してください

#### 宛先・お問合せ窓口

【送付先】〒331-0078 さいたま市西区西大宮3-3  
公益社団法人埼玉県看護協会

【宛先】（立候補の方）選挙管理委員長 **親展**  
（推薦の方）推薦委員長 **親展**

【連絡先】総務部 TEL：048-624-3300

【提出期限】令和8年1月28日（水）**必着**

## 編集後記

#### 広報委員会

先日、認知症に伴う行動・心理症状（暴言、暴力、噛みつき、拒否、徘徊など：BPSD）がみられる患者さんが増え、対応に困った病棟が精神科認定看護師を招いて研修会を行いました。その際「患者さんは、自分の思い通りにならないことにイライラしていることもある。まずは見守り、必要以上に行動を制限しないこと。落ち着いたタイミングで安全を確認しながら関わる」という助言があり、患者さんの尊厳を守りながら対応の大切さを再認識したと聞きました。

本号の特集では、老人看護専門看護師の活動が紹介されており、高齢患者さん一人ひとりに寄り添いながら、専門性とやりがいをもって取り組む姿が印象的でした。今後は、これらの知識や経験を施設内にとどめず、地域のアドバイザーとしても活躍されることが期待されます。